

(この便りは、相双建設事務所が取り組む復旧・復興事業の進捗状況などをお伝えするものです。)

◆防災緑地(原釜尾浜地区)の整備工事を進めています

当事務所では震災の津波被害を踏まえ、相馬市沿岸部(原釜尾浜地区)において、津波の勢いを和らげる効果を持つ防災緑地を整備しています。(面積13.3ha、盛土量約52万 m^3 =東京ドームの約半分)

防災緑地は、クロマツや広葉樹などを植えることで防災機能を発揮することはもとより、平常時はレクリエーションや自然とのふれあいの場として活用することとしております。

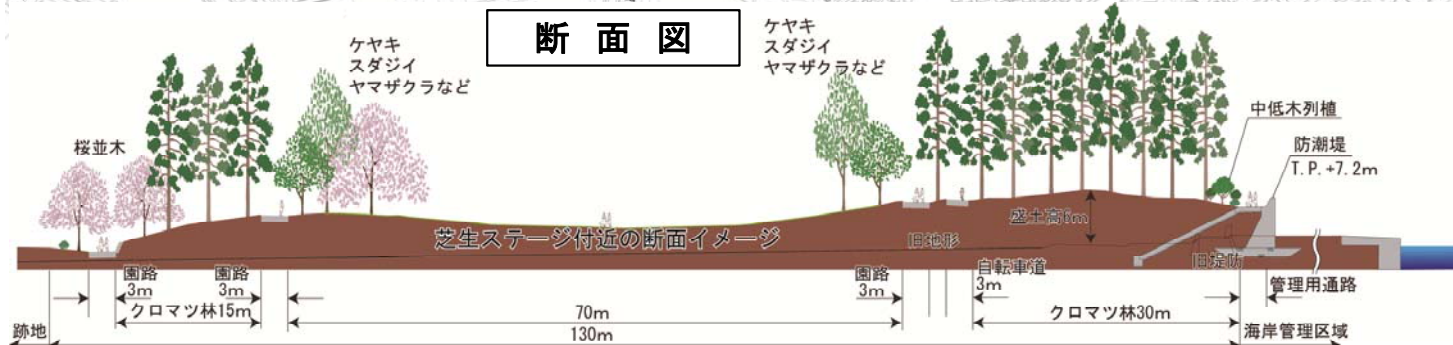
当事務所では、維持管理を含めた利活用策などについて、地域の方々とともにワークショップ(意見交換)を行うなど、皆さまに防災緑地を活用していただくための取り組みも進めています。

現在は盛土工事を鋭意進めている状況であり、最終的な盛土高さは約6mになる予定で、工事完成は平成29年度になる見込みです。

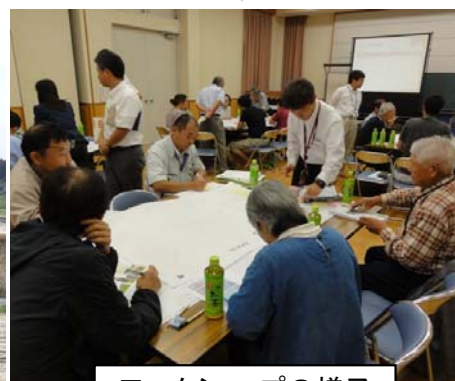
平面図



断面図



盛土工事の状況



ワークショップの様子

ワークショップでの意見の一例

- 季節ごとにできるイベントや催し物に関する意見が沢山だったので、実現できると良いと思う。
- 若者をうまく取り込んでいくことが大切だと思う。人が集まる場所にして欲しい。
- 多くの方が防災緑地の今後を真剣に考えていることが分かり、自分も役に立てればと思った。

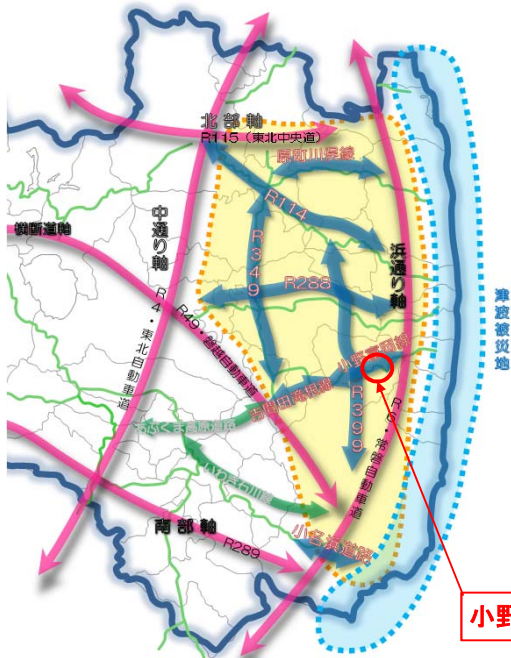
◆県道小野富岡線(仮称)五枚沢1号トンネルが貫通しました。

県では県道小野富岡線を「ふくしま復興再生道路」に位置付け、五枚沢工区(川内村下川内地内)などで改良工事を進めており、避難指示区域等の復興や避難されている方々の帰還を後押ししています。

工区内の(仮称)五枚沢1号トンネル(306.0m)は今年3月に着工して以来、約半年間で貫通することができたものであり、9月16日(水)の貫通式では、川内副村長をはじめとする関係者が出席のもと、今回のトンネル貫通を喜びとともに今後の工事の安全確保を確認しました。

当事務所では、引き続き工事を円滑に進め、一日も早い完成を目指してまいります。

(ふくしま復興再生道路：避難指示区域等(下記黄色色の区域)の復興支援等を目的に重点的に整備する主要道路)



＜重機を使いトンネルを貫通させた瞬間＞



「(仮称)五枚沢1号トンネル貫通式」の様子

小野富岡線 五枚沢工区

◆相双建設事務所Facebookページを開設しました。

このたび当事務所では、復旧・復興事業の状況などについて、県民の皆様などに広くお伝えすることを目的にFacebookページを作成、公開しました。

相双地域で実施中の復旧・復興工事の進捗状況や、工事に関連する様々な取り組みなどを随時お知らせするとともに、復旧・復興工事に関わる方々の声なども取り上げていく予定です。

ぜひチェックしてみてください。

URLはこちら↓

<https://www.facebook.com/sousoukensetsu>

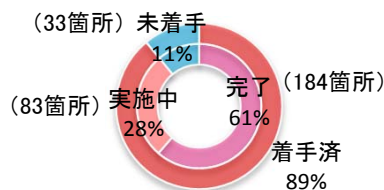


Facebookページのイメージ

◆その他の情報

◇震災等の災害復旧工事の進捗(H27.8月末)

※対象は相双建設事務所が管理する道路、河川、海岸等であり、放射線量が高く査定が未実施の避難指示区域の一部は含まず。率は事業箇所数で算出した割合。



◇県道原町川俣線 八木沢トンネルの掘削状況

H27.9.17現在、全長2,345mのうち南相馬市側から1,760m地点を掘削中。(残り585m)

○次回は、「ふくしま復興再生道路(八木沢工区)の整備」をお伝えする予定です。

(事業の進捗状況等により変更する場合があります)

編集者：福島県相双建設事務所 企画調査課 TEL0244-26-1228 FAX0244-26-1197

HPアドレス<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/41370a/soso11048.html> こちらからもアクセス可能ー

